

福知山医師会だより

あかひげ

2009年



表紙によせて

風船を手にした子供たちが興味深そうに救急車を覗き込む…
「この地、福知山の救急医療を守りたい、育てたい」
毎年9月に開催される救急フェスティバルには、私たち福知山医師会のこんな強い願いと使命感が込められています。

- C型肝炎のお話
- 福知山市休日急患診療所の役割
〈福知山の救急医療を守るために〉
- 健康診断を上手に利用しよう

C型肝炎のお話

C型肝炎ウイルスは平成元年に発見されウイルスで、慢性肝炎や肝硬変、さらに肝細胞がんの原因になります。肝細胞がんの死者数は年間3万人を超えており、日本人の死因の第4位を占めています。その80%はC型肝炎ウイルスの感染が原因です。

肝臓は沈黙の臓器といわれ、障害が起ってもなかなか症状が現れません。体のだるさや足のむくみ、おなかの張り(腹水)、黄たんなどが出たときにはすでに進行した肝硬変になっています。皆さんもぜひ一度はC型肝炎の検査を受け、必要な方は治療を受けてください。

感染経路

C型肝炎ウイルスは血液を介して感染します。以前は、太平洋戦争後のヒロポン(覚醒剤)のまわし打ち、売血制度時代の輸血、C型肝炎ウイルス発見までの医療行為(出産や手術の際、止血剤として使われたフィブリノゲンや、注射針の使いまわしなど)によるものがありました。最近では、民間療法などの不完全な消毒を伴う医療行為、覚醒剤のまわし打ち、入れ墨、ピアスの穴あけなどが感染の原因となっています。

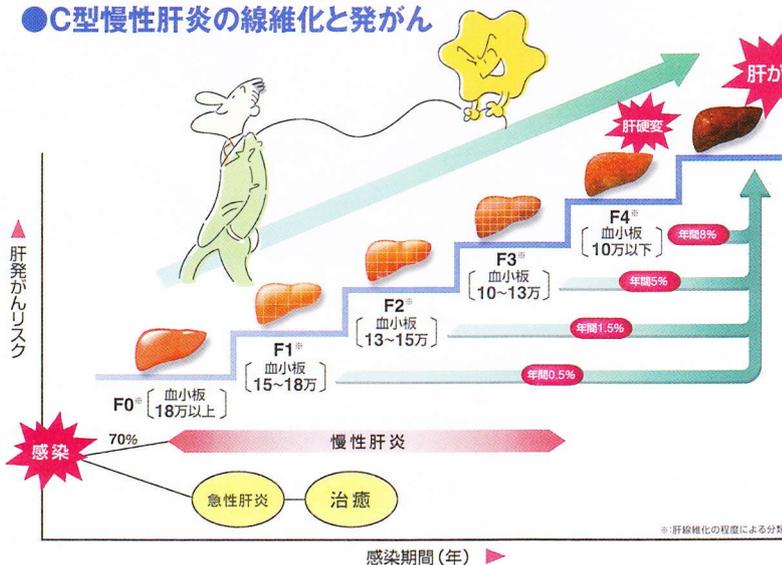
●C型肝炎ウイルスの感染の可能性がある人

- 過去の健康診断で肝機能の異常を指摘されたことがある
- 1992年(平成4年)以前に輸血を受けたことがある
- 大きな手術を受けたことがある
- 出産時に大量出血があった
- 使い回しの針で注射されたことがある
- 長期間血液透析を受けている
- 血液製剤を投与されたことがある
- ボディピアスをしている



自然経過

●C型慢性肝炎の線維化と発がん



C型肝炎ウイルスに感染すると急性肝炎を発症しますが、風邪のような症状が出るだけで気づかれないことも多く見られます。急性肝炎発症後、7割の人が慢性肝炎に移行します。C型肝炎は進行するにしたがって肝臓内の線維が増えて最終的には肝硬変となります。進行の過程で肝細胞がんが発生してきますが、慢性肝炎が進行すればするほど肝細胞がんの発生率は高くなります。

診断と検査

●血液検査

検査項目	検査の意義	肝硬変の疑い	
AST/ALT比 (GOT/GPT比)	肝硬変では上昇することが多い。 肝炎ではその逆。	2.0以上 (肝炎0.6前後)	
血小板	血小板は血液の成分の一つで、肝炎や肝硬変の進行とともに数が減少する。	10万/mm ³ 以下	
肝予備能	血清アルブミン	肝臓でつくられる蛋白質。肝障害の進行とともに低下する。	3.5g/dL 以下
	プロトロンビン時間 ヘパラスチンテスト	プロトロンビンもヘパラスチンも肝臓でつくられる血液凝固因子。肝臓の障害が進むと低下する。	50%以下
	ICGテスト	肝臓で処理されるICG(インドシアニングリーン)という色素を注射。肝機能が低下していると、処理が遅れ、色素が血液中に滞る。	30%以上

●画像検査

超音波(エコー)検査

障害物に当たるとはね返る超音波のしくみを利用した検査。肝臓の形や内部の変化が観察できます。最近では造影剤を用いてより詳しい検査ができるようになりました。

CT(コンピュータ断層撮影)検査

X線とコンピュータを組み合わせた装置で、肝臓を輪切りにした画像が得られます。超音波で観察しにくい部位まではっきりと映し出します。

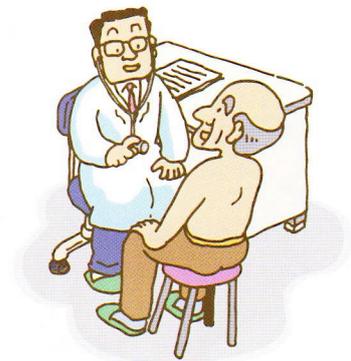
MRI(磁気共鳴画像)検査

磁石と電磁波を利用して体の内部を撮影する装置。CTより鮮明で、いろいろな断面で肝臓を見ることができます。

●その他の検査

肝生検

針をさして採取した肝臓の細胞を顕微鏡で調べる検査で、肝臓の線維化の程度が観察できます。



治療

C型肝炎の治療法にはインターフェロンという注射を行いウイルスを体内から排除する根治療法とウイルスの排除を目的とせず、肝機能を改善して肝炎の進行を抑え、肝細胞がんの合併を予防する対症療法の2通りがあります。個人によって有効性や副作用が

違いますから、どの治療法を選択するかは、かかりつけの先生と相談し、専門医を受診してください。また、治療に際しては、医療費の公費助成制度もありますのであわせてご相談ください。

福知山市休日急患診療所の役割 ＜福知山の救急医療を守るために＞

皆さんは福知山市休日急患診療所をご存じでしょうか。

福知山市の休日急患診療所は昭和52年12月30日に開設され、一昨年に30周年を迎えました。

開設までの福知山市には日曜日や祝日などの休日における内科・小児科領域の診療体制が十分には整っておらず、かかりつけの開業医等の医療機関が急患に対応していました。そのような状況のなか、福知山医師会の医師や福知山薬剤師会の薬剤師が当番制で出務し、休日の内科・小児科の急患に対応することによって、市民の受診希望に応じようという考えのもとにこの診療所が誕生しました。

開設初年度の診療日数は20日で受診者数は延べ1129人、一日あたり平均56人という盛況ぶりでした。その後も昭和63年までは一日平均40名以上の受診があり、平成に入ってやや減少しましたがそれでも11年までは一日平均33名余りを保っていました。

ところが平成12年～14年には30名弱（一日平均28名）となり、15年以降は一日平均受診者は約20名になっています。

その一方で2次救急医療機関（市民病院や京都ルネス病院などの救急指定病院）では救急患者が増加してきています。

ここ数年の休日急患診療所の受診者数の減少は2次医療機関（救急指定病院）が休日にも急患の受け入れに積極的な姿勢を示して頂いているからなのです。

確かに病院であれば年齢や症状や重症度に関わらず受診できて必要な場合にはそのまま検査や入院などができますので理想的な完結診療が期待できます。でもこのまま救急患者の診療が増えていくと医師不足となった地方の病院では勤務医の疲弊を招き診療科の休診や病院の閉鎖に追い込まれることになりかねません。軽症の患者さんはできるだけ受診を控えて、いわゆる『コンビニ受診』を避けて頂くことが望ましいと考えます。

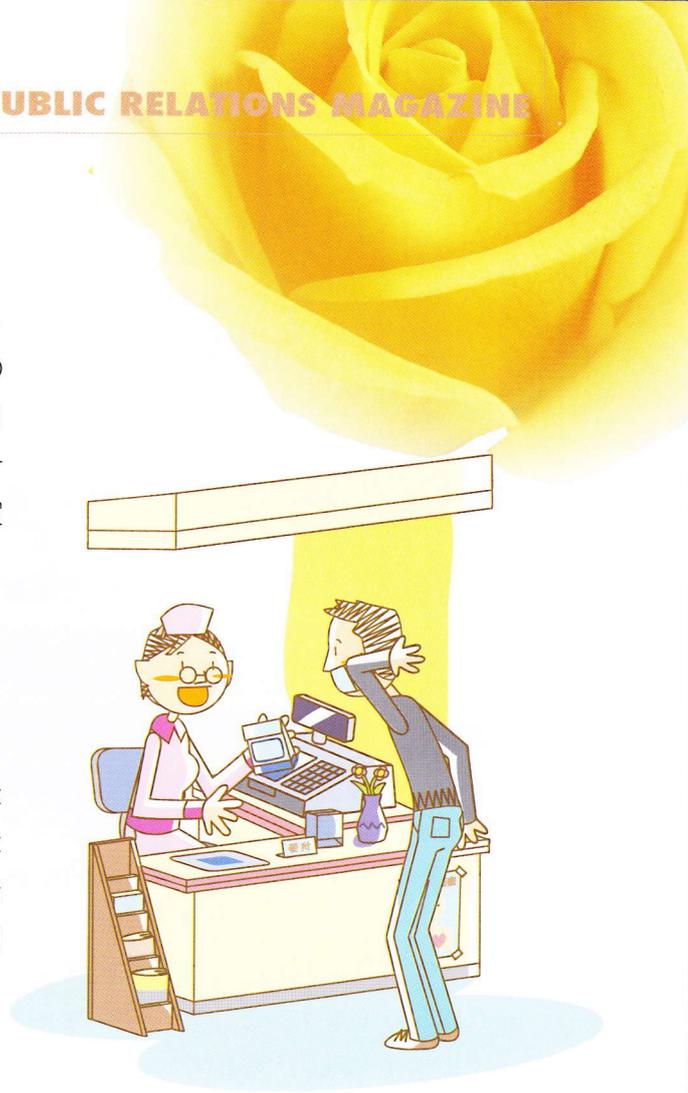


もし急な病気(風邪、発熱、腹痛、など)になったときに

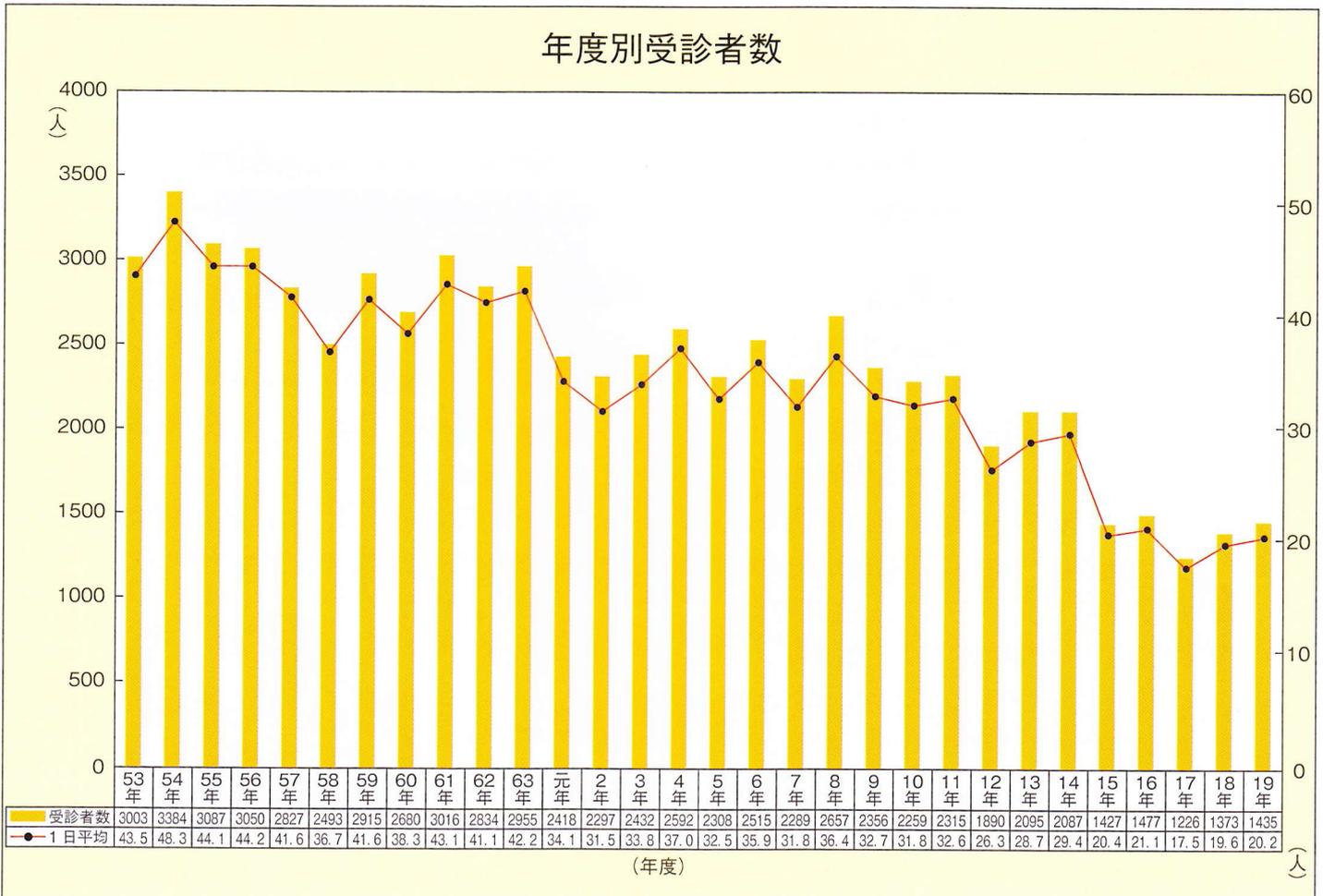
休日が明けるまで(心配だ、我慢ができない、などの理由で)待てないときや迷ったときには遠慮なく休日急患診療所を受診してください。もちろん診療所で十分な対応ができないときには2次医療機関(救急指定病院)に紹介させていただきますのでご安心ください。

福知山市の医療を守り、その崩壊を防ぐためには

休日においても適正な受診が望まれます。いま一度休日急患診療所の存在意義を考えてください。そして休日の急病で困ったときにはまず休日急患診療所に電話で相談をするか受診をしてください。出来る限り適切な対応をさせて頂くことをお約束いたします。



年度別受診者数



今年度健診の変更点

健康診断を上手に利用しよう

福知山医師会では市民の健康を守るために健康診断を更に充実させていきたいと思えます。昨年からは内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防を目的とした特定健康診査(特定健診)が新たに始まりましたが、京都府全体で約15万人が受診し、福知山では対象者のほぼ4分の1に当たる3800人が受けられました。この特定健診では多くの問題点が指摘され、昨年はかなりの混乱も見られました。福知山医師会が昨年10月に実施した医師会の各先生方へのアンケートでも「受診券の紛失が多かった」とか「結果が返ってくるのが遅すぎる」あるいは「社保と国保や年齢の違いで検査内容や自己負担額が変わり大変だった」などの意見が多く出されました。福知山医師会では改善できる点は行政に働きかけて、より良い健診が行えるよう努力していきたいと思えます。

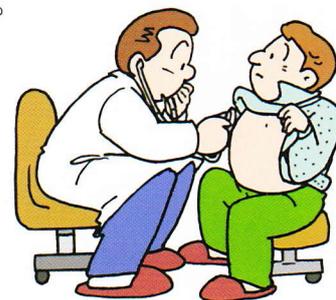
さて、今年度に変更される点も含めて特定健診について少し説明します。

40～74歳の場合、福知山市国保加入者を対象に福知山市が実施する健診と、同じ40～74才でも社会保険加入者の家族(被用者保険被扶養者と呼びますが…舌を噛みそうな名前です)や国保組合加入者(本人、家族)の方のように福知山市国保以外の医療保険加入者を対象に保険者が実施する特定健診とがあります。この両者は実施期間や診査内容が異なります。福知山市の国保特定健診では市内の4つの保健福祉センターや公民館などで行われる集団健診と指定の病院や医院で受けられる個別健診とがあり、どちらかを選ぶことができます。昨年は個別健診の費用負担が若干高く、期間も短かったのですが、今年度の健診の実施期

間は集団・個別どちらも6月～11月で、費用負担も同じです。費用は原則500円の自己負担ですが免除される制度もあります(70才以上の方はすべて無料です)。時間や交通の都合で集団健診が受けにくい人、かかりつけ医のある方には個別健診が便利です。受診日程や負担金については「健康づくりかわら版」や「広報ふくちやま」に掲載されますが、よく分からない方は保健福祉センターやかかりつけの医療機関でたずねてください。また75才以上の方はすべて後期高齢者保険となり、集団健診でも個別健診でも受けることができます。自己負担金も無料となります。

一方、被用者保険被扶養者、国保組合加入者の特定健診は4月～翌年3月までの通年で実施されます。こちらの方は保健福祉センターなどの集団健診ではうけることができませんし、受診できる医療機関も先にのべた福知山市国保特定健診の場合と異なる事がありますので、詳細は各医療保険者や受けようとする医療機関で確認してください。

健診には身体測定・血液検査や心電図検査のほかに各種がん検診をあわせたセット検査や保健指導もあります。単なる受診だけに終わらず、得られた健診結果を皆さんの健康ライフに役立つよう活用されることを期待します。



福知山市で基本健診を 受診できる医療機関



医療機関名	所在地	医療機関名	所在地
足立医院	上新町	いづち医院	西羽合
岩坪医院	西佳屋野町	大西内科医院	東小谷ヶ丘
岡村医院	内記五丁目	尾立内科医院	西平野町
尾立内科中六分院	野間仁田	金山診療所	上野条
かやの医院	西佳屋野町	川口診療所	野花
木村外科医院	西岡町	京都ルネス病院	西本町
雲原診療所	雲原	越山医院	南栄町
小山医院	猪崎	柴田医院	大池坂町
新大江病院	大江町河守	高尾医院	夜久野町井田
竹内医院	岡ノ一町	竹下医院	駅前町
土佐医院	西本町	なかじ医院上夜久野診療所	夜久野町直見
西垣内科医院	夜久野町額田	人見医院	蛇ヶ端
福井内科医院	上篠尾二区	古川医院	南栄町
本町医院	東本町	牧整形外科医院	内記五丁目
牧野医院	口榎原	松木医院	和久市町
松本病院	土師宮町	松山内科循環器科医院	内記三丁目
三和診療所	三和町千束	三岳診療所	一の宮
森井内科クリニック	土師新町	吉河医院河守診療所	大江町河守
頼田内科医院	南岡町	渡辺医院牧診療所	牧
いなば内科クリニック	駅南町		

詳しくは保健福祉センターにお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先 0773-23-6039

夢、叶えませんか？



生徒募集!

福知山医師会看護高等専修学校

福知山市岡ノ174 〒620-0871 TEL 0773-23-6039